



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 南海辰村建設株式会社  
コード番号 1850 URL <http://www.nantatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 猪崎 光一  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 塩谷 雅則

TEL 06(6644)7805

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	7,368	4.1	94	△45.4	77	△44.1	75	△46.4
27年3月期第1四半期	7,078	△24.5	173	△41.1	139	△47.1	140	△40.6

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 82百万円 (△57.2%) 27年3月期第1四半期 191百万円 (△18.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.26	—
27年3月期第1四半期	0.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	29,833	7,501	25.1
27年3月期	35,137	7,419	21.1

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 7,501百万円 27年3月期 7,419百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	18,200	16.4	430	23.5	390	36.8	350	30.5	1.21
通期	40,100	4.4	920	△16.1	760	△19.9	660	6.6	2.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	288,357,304 株	27年3月期	288,357,304 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	61,770 株	27年3月期	61,770 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	288,295,534 株	27年3月期1Q	288,298,953 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に加え、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続いたものの、海外景気の下振れなど今後の先行きに留意が必要な状況のまま推移いたしました。

この間、建設業界におきましては、受注競争が激しさを増す中、建設技能労働者不足による労務単価の高止まりなど、依然として厳しい経営環境が続いてまいりました。

このような状況の下、当社グループでは平成27年度を初年度とする新たな「3カ年経営計画」を策定し、主要目標数値の達成に向けての取り組みをスタートさせました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ4.1%増の73億68百万円、営業利益は前年同四半期に比べ45.4%減の94百万円、経常利益は前年同四半期に比べ44.1%減の77百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ46.4%減の75百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書における営業利益と対応しております。

(建設事業)

売上高は前年同四半期に比べ4.2%増の72億67百万円となりましたが、連結子会社の利益率の低下等により、セグメント利益は前年同四半期に比べ50.5%減の75百万円となりました。

(不動産事業)

売上高は前年同四半期に比べ3.2%減の1億1百万円、セグメント利益は前年同四半期に比べ0.9%増の30百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の資産合計は、現金預金が増加したものの受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ53億4百万円減の298億33百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等及び借入金が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ53億86百万円減の223億31百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益75百万円を計上したこと等により、前連結会計年度に比べ82百万円増の75億1百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期業績及び今後の見通しを勘案し、予想数値を修正いたしました。

なお、連結業績予想の修正につきましては、本日(平成27年7月30日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,896	3,040
受取手形・完成工事未収入金等	21,433	15,182
販売用不動産	375	375
未成工事支出金	200	273
不動産事業支出金	48	48
材料貯蔵品	66	65
繰延税金資産	81	100
その他	792	528
貸倒引当金	△70	△64
流動資産合計	24,824	19,550
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	2,549	2,533
土地	6,724	6,724
その他（純額）	77	69
有形固定資産合計	9,351	9,328
無形固定資産	119	113
投資その他の資産		
破産更生債権等	1,779	1,771
繰延税金資産	128	109
その他	748	764
貸倒引当金	△1,813	△1,805
投資その他の資産合計	842	839
固定資産合計	10,313	10,282
資産合計	35,137	29,833

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,493	10,301
短期借入金	9,833	7,590
未成工事受入金	165	344
完成工事補償引当金	33	31
工事損失引当金	-	2
賞与引当金	124	59
その他	458	821
流動負債合計	24,110	19,150
固定負債		
長期借入金	3,022	2,659
退職給付に係る負債	403	344
その他	181	176
固定負債合計	3,607	3,180
負債合計	27,718	22,331
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	1,703	1,703
利益剰余金	3,591	3,667
自己株式	△3	△3
株主資本合計	7,292	7,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29	41
退職給付に係る調整累計額	98	92
その他の包括利益累計額合計	127	133
純資産合計	7,419	7,501
負債純資産合計	35,137	29,833

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	7,078	7,368
売上原価	6,416	6,799
売上総利益	661	568
販売費及び一般管理費	488	473
営業利益	173	94
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	3	4
その他	6	11
営業外収益合計	11	16
営業外費用		
支払利息	40	30
その他	5	2
営業外費用合計	45	32
経常利益	139	77
特別利益		
貸倒引当金戻入額	42	-
特別利益合計	42	-
税金等調整前四半期純利益	181	77
法人税、住民税及び事業税	46	7
法人税等調整額	△5	△5
法人税等合計	40	2
四半期純利益	140	75
親会社株主に帰属する四半期純利益	140	75



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	140	75
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	11
退職給付に係る調整額	44	△5
その他の包括利益合計	50	6
四半期包括利益	191	82
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	191	82
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	不動産事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	6,974	104	7,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	3	5
計	6,976	107	7,083
セグメント利益	153	30	183

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	不動産事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	7,267	101	7,368
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	3	5
計	7,269	104	7,373
セグメント利益	75	30	106

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
報告セグメント計	183	106
全社費用(注)	△10	△12
四半期連結損益計算書の営業利益	173	94

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## (1) 部門別売上高明細表

区分		前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		比較増減(△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
建設事業	建築	5,423	76.6	5,766	78.2	343	6.3
	土木	1,415	20.0	1,237	16.8	△178	△12.6
	電気	135	1.9	263	3.6	128	95.2
計		6,974	98.5	7,267	98.6	292	4.2
不動産事業		104	1.5	101	1.4	△3	△3.2
合計		7,078	100	7,368	100	289	4.1

## (2) 受注状況

区分		前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		比較増減(△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
受注工事高	建築	4,401	59.7	9,595	81.1	5,194	118.0
	土木	2,507	34.0	1,671	14.1	△835	△33.3
	電気	468	6.3	560	4.8	92	19.8
合計		7,376	100	11,828	100	4,451	60.3
繰越工事高	建築	21,726	78.3	27,329	80.6	5,603	25.8
	土木	5,592	20.2	5,331	15.7	△260	△4.7
	電気	425	1.5	1,254	3.7	829	195.1
合計		27,744	100	33,916	100	6,172	22.2

(注) 1 当社グループでは建設事業以外は受注生産を行っていません。

2 当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載していません。

以上